

各 位

2017年3月22日

清水建設株式会社
国際航業株式会社

屋内位置情報を基盤とした現場情報共有システムを開発 ～現場作業者の居場所を検知し、施工管理情報をプッシュ配信～

清水建設株式会社(本社:東京都中央区、社長:井上 和幸、以下「清水建設」と)、日本アジアグループ株式会社(コード:3751、本社:東京都千代田区、代表取締役会長兼社長:山下 哲生)傘下の国際航業株式会社(代表取締役社長:土方 聡、以下「国際航業」)は共同で、建設現場における作業関係者間のコミュニケーション効率の向上を目的に、屋内位置情報を基盤とした現場情報共有システムを開発しました。このシステムの特徴は、現場内に設置した測位インフラから現場作業者の位置情報を取得し、作業者がその場所で必要とする施工管理情報をスマート端末にプッシュ配信することです。

建設業界では、熟練工の大量離職時代を控え、現場の生産性向上技術の開発・普及が急務となっています。一方、施工中の現場では、設計・施工情報の変更や、資機材の移動、作業者の入れ替わりなどが日々生じており、作業関係者間のリアルタイムな情報共有が生産性向上のカギを握ります。こうした背景の下、清水建設と国際航業は共同で、GPS電波が届かず、人やモノのロケーションも日々変化する建設現場に対応した位置情報取得技術を確認し、位置情報を基盤とした現場情報共有システムを開発しました。

この現場情報共有システムは、BLEビーコンを利用した屋内測位インフラ、位置情報に紐づいた施工管理情報データベース、専用アプリケーションソフトで構成します。現場作業者が専用アプリを導入したスマート端末を携帯し、ビーコンの設置場所に近づくと、ビーコン電波から位置情報を取得し、その場所に紐づけられた指示・伝達事項や最新の図面・写真データ等をスマート端末にプッシュ配信します。また、作業者の位置情報はアプリの現場内マップ上で確認できるため、施工管理者からの指示伝達等を、作業者の居場所を踏まえて効率的に行うことが可能になります。

今後、建築現場での試験導入を進めながら、現場のニーズに合わせて、使い勝手のさらなる改善を図っていく考えです。

以上

【国際航業株式会社について】 <http://www.kkc.co.jp/>

国際航業株式会社は、地理空間情報技術のリーディングカンパニーとして、最先端の計測技術と幅広いコンサルティング技術により公共サービスの向上に貢献してまいりました。長年にわたり国内外で培った安心・安全な地域づくり、低炭素社会づくりのノウハウと、地理空間情報の高度な分析を可能とするGIS(地理情報システム)を活用し、「グリーンエネルギー」、「防災・環境保全」、「社会インフラ」の視点から、行政政策の立案や社会インフラの整備・運用の総合コンサルティングを実施し、新しい時代が求める「グリーン・コミュニティ」の創造を提案してまいります。

【名 称】 国際航業株式会社

【本社所在地】 〒102-0085 東京都千代田区六番町2番地

【資 本 金】 167 億 29 百万円(2016 年3月末現在)

【業 務 内 容】 空間情報コンサルティング(空間情報技術サービス、建設コンサルタントサービス)、RE(Renewable Energy)関連事業、防災関連事業、環境保全事業、社会インフラ事業、マーケティングおよび位置情報サービス、その他

【日本アジアグループ株式会社について】 <http://www.japanasiagroup.jp/>

日本アジアグループ株式会社は、人と地球に優しいまちづくり「グリーン・コミュニティ」の実現を目指し、「気候変動対策」「G 空間×ICT」「まちづくり」の3つの領域において、環境価値の創出と資産価値の向上を実現するサービスを幅広く提供しています。技術革新を先取りし金融との融合を通じて成長する企業グループとして、安心で安全、そして持続可能なまちづくりで社会に貢献いたします。

【名 称】 日本アジアグループ株式会社(持株会社)

【上 場 市 場】 東京証券取引所市場第一部(コード:3751)

【本社所在地】 〒100-0005 東京都千代田区丸の内三丁目1番1号(国際ビル)

【資 本 金】 39 億 95 百万円(2016 年3月末現在)

【従 業 員 数】 3,107 人(連結)(2016 年3月末現在)

【子 会 社 数】 72 社(2016 年3月末現在)

【お問い合わせ先】

清水建設株式会社 コーポレート・コミュニケーション部

TEL: 03-3561-1186

国際航業株式会社 広報部

TEL: 042-307-7200 e-mail: info-kkc@kk-grp.jp